

平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東  
 コード番号 8139 URL http://www.nagahori.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	15,455	△5.4	51	189.9	46	—	△16	—
30年3月期第3四半期	16,346	△0.6	17	△67.9	△18	—	69	—

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 △90百万円 (—%) 30年3月期第3四半期 147百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	△1.06	—
30年3月期第3四半期	4.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	25,494	12,784	50.1	833.64
30年3月期	25,197	13,028	51.7	849.56

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 12,784百万円 30年3月期 13,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	△2.8	380	420.2	320	—	150	163.0	9.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	16,773,376株	30年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	1,437,774株	30年3月期	1,437,754株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	15,335,614株	30年3月期3Q	15,335,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用環境の改善などにより、緩やかな回復基調が継続しておりますが、海外における地政学リスクや米中貿易摩擦などにより、景気の先行きは、依然として不透明感を拭いておりません。

ジュエリー業界におきましては、高額品の売上やインバウンド売上等による堅調な販売動向がみられるものの、購買行動の多様化もあり全体としては消費者の節約志向にあり、激しい企業間競争が続いており、依然として厳しい事業環境となっております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドを投入する方針のもと、クリスマス商戦への広告展開や催事を行うなどの積極的な販売活動を行いました。また、構造改革の進展により対前年比において、経費の効率化が表れ、大幅な利益の改善をはかることができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は154億55百万円（前年同期比5.4%減少）、営業利益51百万円（同189.9%増加）、経常利益46百万円（前年同期 経常損失18百万円）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益69百万円）と、固定資産処分益等の特別利益1億77百万円がありました前年同期を下回る結果となりました。

セグメント経営成績は、次のとおりであります。

宝飾事業の売上高は153億70百万円（前年同期比5.5%減少）、セグメント利益は12百万円（前年同期 セグメント損失14百万円）、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は47百万円（前年同期比5.6%減少）、セグメント利益は21百万円（同47.5%増加）、太陽光発電事業の売上高は37百万円（前年同期比0.8%増加）、セグメント利益は18百万円（同1.9%増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、254億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億97百万円の増加となりました。

流動資産は5億87百万円増加し、178億57百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少6億12百万円、受取手形及び売掛金の増加14億89百万円、商品及び製品の減少3億74百万円等によります。

固定資産は2億90百万円減少し、76億37百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少73百万円、投資有価証券の減少95百万円等によります。

## (負債)

負債は127億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億41百万円の増加となりました。

流動負債は103億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億41百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加4億54百万円、短期借入金の増加3億22百万円、未払法人税等の減少58百万円等によります。

固定負債は1億円減少し、23億41百万円となりました。これは主に長期借入金の減少86百万円、繰延税金負債の減少32百万円等によります。

## (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ2億44百万円減少し、127億84百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少1億69百万円、その他有価証券評価差額金の減少74百万円等によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日発表の業績予想からの変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,100,591	1,488,566
受取手形及び売掛金	2,285,776	3,775,182
商品及び製品	11,869,124	11,494,424
仕掛品	240,418	281,304
原材料及び貯蔵品	679,691	707,112
その他	128,944	145,635
貸倒引当金	△35,071	△35,155
流動資産合計	17,269,476	17,857,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,891,200	1,815,602
機械装置及び運搬具(純額)	246,312	249,083
土地	3,292,869	3,336,468
建設仮勘定	13,778	—
その他(純額)	420,439	389,997
有形固定資産合計	5,864,599	5,791,151
無形固定資産	121,910	123,050
投資その他の資産		
投資有価証券	858,372	762,806
長期貸付金	33,680	32,354
繰延税金資産	100,135	104,213
その他	1,145,700	1,018,508
貸倒引当金	△196,695	△194,795
投資その他の資産合計	1,941,193	1,723,087
固定資産合計	7,927,704	7,637,289
資産合計	25,197,180	25,494,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,239,882	1,694,056
短期借入金	7,686,000	8,008,000
1年内返済予定の長期借入金	115,504	115,504
未払法人税等	114,880	56,608
賞与引当金	57,674	52,350
役員賞与引当金	2,800	2,098
その他	510,566	440,103
流動負債合計	9,727,308	10,368,720
固定負債		
長期借入金	1,274,896	1,188,268
退職給付に係る負債	605,702	625,347
役員退職慰労引当金	151,292	165,556
繰延税金負債	60,484	27,604
再評価に係る繰延税金負債	48,841	48,841
その他	300,149	285,676
固定負債合計	2,441,366	2,341,294
負債合計	12,168,675	12,710,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,619,164	2,449,498
自己株式	△481,411	△481,415
株主資本合計	13,736,893	13,567,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,878	55,378
土地再評価差額金	△853,614	△853,614
為替換算調整勘定	15,347	15,357
その他の包括利益累計額合計	△708,387	△782,877
純資産合計	13,028,505	12,784,344
負債純資産合計	25,197,180	25,494,358

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	16,346,031	15,455,270
売上原価	11,676,746	11,149,420
売上総利益	4,669,284	4,305,849
販売費及び一般管理費	4,651,413	4,254,038
営業利益	17,871	51,810
営業外収益		
受取利息	81	83
受取配当金	21,174	21,650
為替差益	5,647	10,309
保険返戻金	4,367	21,896
その他	12,913	13,795
営業外収益合計	44,185	67,735
営業外費用		
支払利息	64,541	63,803
手形売却損	7,948	3,150
その他	8,518	6,359
営業外費用合計	81,008	73,313
経常利益又は経常損失(△)	△18,952	46,233
特別利益		
投資有価証券売却益	4,320	—
固定資産処分益	173,357	—
特別利益合計	177,677	—
特別損失		
固定資産処分損	1,416	207
特別損失合計	1,416	207
税金等調整前四半期純利益	157,308	46,025
法人税、住民税及び事業税	86,506	66,413
法人税等調整額	982	△4,078
法人税等合計	87,489	62,335
四半期純利益又は四半期純損失(△)	69,819	△16,310
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	69,819	△16,310

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	69,819	△16,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,788	△74,499
為替換算調整勘定	13	9
その他の包括利益合計	77,801	△74,490
四半期包括利益	147,620	△90,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,620	△90,800
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル 事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,258,502	50,716	36,812	16,346,031	—	16,346,031
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,837	—	4,837	△4,837	—
計	16,258,502	55,554	36,812	16,350,869	△4,837	16,346,031
セグメント利益又は損 失(△)	△14,441	14,408	17,904	17,871	—	17,871

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル 事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,370,281	47,877	37,110	15,455,270	—	15,455,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	11,991	—	11,991	△11,991	—
計	15,370,281	59,868	37,110	15,467,261	△11,991	15,455,270
セグメント利益	12,318	21,255	18,236	51,810	—	51,810

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。